麻生ラグビースクール 緊急時対応計画書（稲城G）
Asao Rugby School Emergency Action Plan

施設情報

施設名　スポーツ日大 アスレティックパーク稲城（日本大学 稲城総合グランド） **ラグビー場**
住　所　東京都稲城市坂浜１３８２番地

医療機関連絡先

緊急時　１１９番
最寄病院　新百合ヶ丘総合病院（川崎市麻生区古沢都古255　044-322-9991）
総合病院　聖マリアンナ医科大学病院（川崎市宮前区菅生2-16-1　044-977-8111 ）
相談先　東京消防庁救急相談センター（多摩地区）042-521-2323

関係連絡先

麻生ラグビースクール 古田 校長	090-1438-6613
麻生ラグビースクール 米元 副校長	090-4546-2243
スポーツ日大 アスレティックパーク稲城管理棟	042-331-3080
日本大学本部 保健体育事務局	03-5275-8279

緊急時の対応手順

① 意識なし → １１９番通報 → AED対応 → 管理等へ連絡し誘導配置へ
② 呼吸なし → 気道確保 → 胸骨圧迫（心肺蘇生）→ １１９番通報
　→ AED対応 → 管理等へ連絡し誘導配置へ
※ 迷ったら気道確保して胸骨圧迫（心肺蘇生）を開始
　その際に頭部受傷が疑われる場合はMILS（用手正中固定）
※ AEDは河合副校長が持参保有（担当学年ブースに置く）

緊急時のサポート手順

① 日本大学等関係先に速やかに、正確に状況を伝え、グランドへの誘導配置につく
② 受傷状況の把握、発生時間、発生状況、対応状況を記録し、救急隊に申し送りする
③ 受傷者の家族に速やかに連絡を取り、慌てず、焦らずに、正確に伝える
④ 受傷者の既往症などスクール保管の記録を確認するとともに、受診後の状況を確認する
⑤ 受傷者本人のケアはもちろん、スクール生へのケアも怠らず、練習中止を躊躇しない

緊急時の心得え

①気道を確保する　②悪化させない　③コントロールする　④不必要な動きをしない
⑤シンプルなスキルが命を救う　⑥より経験のある人の助けを呼ぶ　⑦記録をとる

不審者侵入および地震等天災時の対応手順

①不審者の侵入や地震等に気が付いた者がホイッスルや大きな声で異常を知らせる
②全員グランドの中央に集合し、小さくまとまる
③コーチ（大人）が子どもたちを囲むように立つ
④１１０番（１１９番）へ通報する

作成更新日 2019.8.13作成
２０２４年３月２０日更新